



# 電子時刻証明を もっと手軽に

これまで敷居の高かった電子時刻証明を  
代行することで安価にご提供します。



## 電子時刻証明が御社を守ります

### 特許訴訟問題



どちらの技術？  
どちらが先に考えた？

### 商標 不使用 取消問題



その資料で、商標の  
継続使用が立証できる？

### ノウハウ管理問題



出願にならないノウハウ、  
管理できていますか？

## 代行サービス ご利用のメリット

事前の  
有料利用契約・  
利用登録が不要

2段階の  
手続きを  
一本化

手軽に  
電子時刻証明  
サービスを  
活用可能！

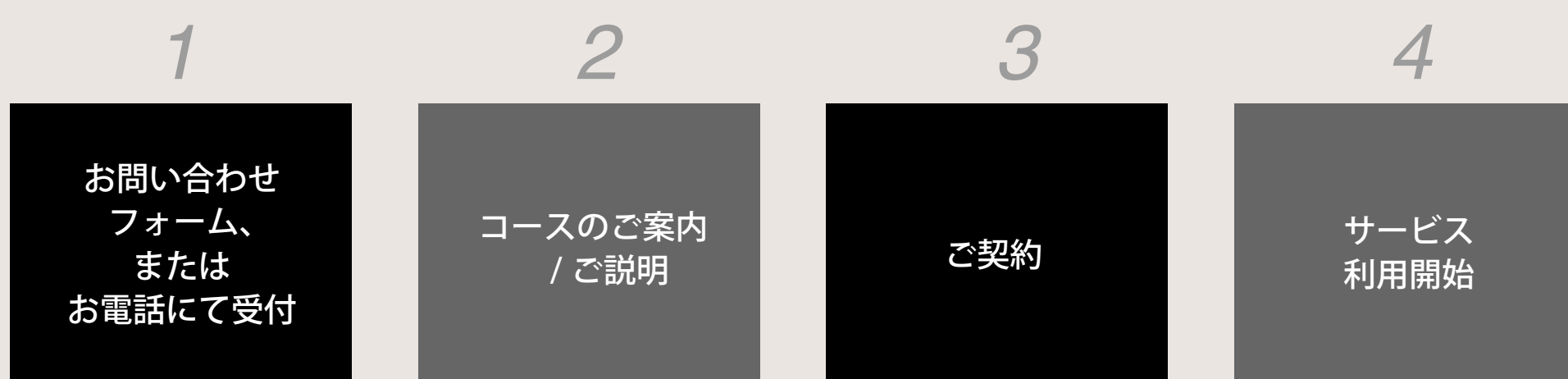
## 料金

<b>STEP1</b> - 初回申込み時 -	申し込みセット購入費 (初回のみ) セット内容：依頼用 USB フラッシュメモリ、レターセット、パスワードカード
<b>STEP2</b> - 取得・預入 -	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 999 ファイルまで …… 1 ファイル※当たり ¥2,500</li> <li>・ 1000 ファイル以降 …… 1 ファイル※当たり ¥3,500</li> </ul>
<b>STEP3</b> - 払出 -	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 999 ファイルまで …… 1 ファイル※当たり ¥1,500</li> <li>・ 1000 ファイル以降 …… 1 ファイル※当たり ¥2,500</li> </ul>

※ 1つのPDFデータ (上限 200MB、添付ファイル 20 個まで) で 1 ファイルとなります。

※ お急ぎの場合など、別途対応しておりますのでご相談ください。

## 導入までの流れ



# 電子時刻証明とは

電子時刻証明とは、データを対象とした、存在及び日時の証明の記録です。  
データがいつ作成され、その内容が改ざんされていない、という記録を、認定機関を通じて行うことで、データ存在及び日時を証明することができます。

## 電子時刻証明の活用例

<h3>特許訴訟問題</h3>  <p>どちらの技術？ どちらが先に考えた？</p>	<h3>商標 不使用 取消問題</h3>  <p>その資料で、商標の 継続使用が立証できる？</p>	<h3>ノウハウ管理問題</h3>  <p>出願にならないノウハウ、 管理できていますか？</p>
<p>他社特許、先使用权の立証、 公知資料の立証に！</p>	<p>商標権の不使用取消対策 (不使用取消されないため) の 使用証明に！</p>	<p>出願しなかったアイデアや ノウハウでも存在記録できます。</p>

## 電子時刻証明取得の流れ

タイムスタンプの取得・管理は、タイムスタンプトークンの「取得」「預入」「払出し」という3手続によって行います。

### タイムスタンプトークンの取得

特定の時刻認証事業者を通じて、元のデータから「タイムスタンプトークン」を取得します。「タイムスタンプトークン」には、データの内容を示すハッシュ値化と共に、そのデータの作成（最新の更新）日時のタイムスタンプ認証がついています。



### タイムスタンプトークンの預入れ、払出し

「タイムスタンプトークン」を、特許庁の外郭団体である INPIT（独立行政法人 工業所有権情報・研修館）を通じて、公的な保管所へ預け入れます。預入れによって「預入証明書」が発行されます。



▲ INPIT の預入証明書

## 知財 TS (タイムスタンプ) の特長

電子時刻証明の取得管理は一般的に、認定事業者を介した「タイムスタンプトークン」の取得と、INPITを介した「タイムスタンプトークン」の預入れ・払出しという2段階の手続きによって行われます。2つの機関へ順に手続する必要があるため、手続きが煩雑でした。

知財 TS (タイムスタンプ) はこれらを一段階にまとめているため、ユーザー様は弊所へ依頼するだけで、タイムスタンプを取得管理できます。

### サービス利用のメリット

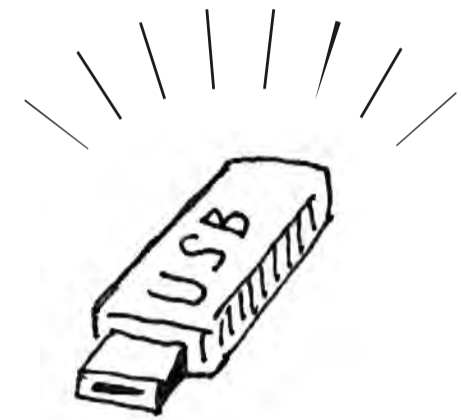
- ①面倒な事前登録不要
- ②煩雑な2段階手続きを一本化
- ③取得 TS トークンの管理と検証(同一性確認)が不要

**手軽に**  
知財 TS サービスを  
活用可能!

自社で全て手続きした場合  
作業が多くて煩雑…



- ①認定事業者との利用契約
- ②認定事業者への TS 取得手続き
- ③INPIT への利用登録
- ④INPIT への預入手続き
- ⑤社内でのデータ検証(同一性確認)



**USB を送るだけ!**  
まとめて代行するから  
安心・確実・楽々!!

### 公証制度との比較

	公証制度	知財 TS (タイムスタンプ)
費用	700 円 / 枚	17ファイル200MB まで 2500 円 (word 文書 100 ~ 800 枚相当)
取得手段	予約の上、公証役場へ訪問。 公証役場にて 1-2 時間程度	USB データから即時取得

### 一般的な特許出願、著作権登録との比較

	特許出願	著作権登録	知財 TS (タイムスタンプ)
対象	自然法則を利用した技術的思想 (のみ)	著作物表現 (紙上に表現されたもの)	データ (PDF 化)
費用	明細書・図面作成料 + 印紙代 計 \240,000 ~	第一発行日登録申請料 + 印紙代 計 ¥ 35500 ~	初回登録 ¥15,000 + ¥ 2500/17ファイル 計 ¥ 17,500 ~
事前調整 日数	着手後 7 日 ~ (明細書等作成)	着手後 2 日 ~ (著作物説明作成)	0 日 (受取ファイルのまま 調整不要)
日付確保の 日数	出願と同時	申請後	保管と同時

# 料金

<b>STEP1</b> - 初回申込み時 -	<b>申し込みセット購入費（初回のみ）</b> セット内容：依頼用 USB フラッシュメモリ、レターセット、パスワードカード
<b>STEP2</b> - 取得・預入 -	・ 999 ファイルまで …… 1 ファイル*当たり ¥2,500 ・ 1000 ファイル以降 …… 1 ファイル*当たり ¥3,500
<b>STEP3</b> - 払出 -	・ 999 ファイルまで …… 1 ファイル*当たり ¥1,500 ・ 1000 ファイル以降 …… 1 ファイル*当たり ¥2,500

※ 1つのPDFデータ（上限 200MB、添付ファイル 20 個まで）で 1 ファイルとなります。

※ お急ぎの場合など、別途対応しておりますのでご相談ください。

## 導入までの流れ

知財 TS（タイムスタンプ）は、タイムスタンプ管理に必要な手続き（タイムスタンプ取得、タイムスタンプの預け入れ・払出し）だけでなく、データの管理を含めた総合管理を一元化して行います。

- 初めてのお客様（初回ご依頼）・・・ステップ1+2
- 二回目以降のお客様（預入れのご依頼）・・・ステップ2のみ
- 二回目以降のお客様（払出しのご依頼）・・・ステップ3のみとなります。

### STEP1 - 初回申込み -

システムで説明の後、タイムスタンプの取得・預入れに必要な一式（専用USB・レターセット）をお客様へお渡しいたします。このステップは、初回のお申し込み時にのみ発生します。

お客様： 初回申込フォームからお申込み

弊 所： システムで説明

お客様： 本申込み

弊 所： 依頼用USB・レターセット・専用PWお届け

### STEP2 - 取得・預入 -

初回申込みでお渡しした専用USB・レターセットを使用して、お客様からデータをお預かりさせていただきます。お預かりしたデータに基づき、タイムスタンプトークンの取得手続きと、INPITへの預入れ手続きを行います。このステップは、タイムスタンプ取得手続きを依頼いただく都度、発生します。

お客様： 弊所へUSBご送付

弊 所： データ受取り・データ内容確認

- ①タイムスタンプトークンの取得（提携認定事業者経由）
- ②タイムスタンプトークンの預入手続き（INPIT経由）  
⇒預入証明書取得
- ③受け取りデータ・TSトークン・預入証明書のセット管理（弊所専用サーバ）
- ④USBと預入証明書をお客様へ発送

### STEP3 - 払出 -

お客様： 払い出し依頼フォームからお申込み

弊 所： タイムスタンプトークンの払出し手続き（INPIT経由）  
⇒預入証明書再取得、検証結果報告書発行※

※払い出し自体の証明はありませんので、払出時点の預入証明書と検証結果報告書（弊所発行）をもって払い出しのエビデンス書類とさせていただきます。